

26 年度 取り組む主な事業

⑨は新たに予算化された事業です。

1 活力あふれるまちづくり

産業振興や「滞在型観光」、健康増進などの事業により地域を元気にし、活力あふれるまちづくりに取り組みます。



地域資源活用型連携推進事業補助⑨……………200 万円
市内商工業者が農林漁業者と連携し、市内の地域資源を活用した活動を支援します。

安曇野ハーフマラソン・イベント⑨……………800 万円
平成 27 年 5 月の新本庁舎完成に合わせ、新たなにぎわい創出事業として行います。

しゃくなげの湯の整備事業……………8 億 7,669 万円
市民と観光客の癒やしと健康づくりの場として、天然温泉を活用した日帰り温浴施設「安曇野しゃくなげの湯」を建設します。

新規就農者育成支援事業	3,746 万円	穂高駅前街路灯の整備事業⑨	5,100 万円
企業等支援助成事業	9,942 万円	「しゃくなげの湯」周辺整備事業⑨	1 億 7,025 万円
地域経済活性化住宅助成事業	7,500 万円	水道事業会計への出資	5 億 9,520 万円

2 健康長寿のまちづくり

健康診断の受診率向上や健康の維持増進、市民の「生きがい」創出のほか、安全・安心な食の推進などに取り組みます。



災害時避難行動要支援者名簿作成⑨……………428 万円
災害時に支援が必要となる人の名簿を作成します。

1 コイン・2 コインでの検診受診⑨……………2,983 万円
胃がん検診などの自己負担額を国保並みの 500 円または 1,000 円にし、受診者増を目指します。

高齢者の生きがいと健康づくり事業……………370 万円
各地域で高齢者の健康増進および介護予防に関する事業を行う場合に補助金を交付します。

新公共交通構築運行事業	8,133 万円	穂高就労センター業務委託⑨	1,447 万円
日常生活自立支援事業⑨	448 万円	医療救護所装備品の整備	134 万円
健康長寿のまちづくり事業	250 万円	臨時福祉給付金給付事業⑨	2 億 7,077 万円

3 豊かな人を育むまちづくり

国際感覚豊かな人を育てるほか、出産前から就学前まで子育て支援策の充実や郷土の伝統・文化の継承などに取り組みます。

中学生の海外ホームステイ事業⑨……………737 万円
海外体験を通じ英語でのコミュニケーション能力向上と、国際社会に対応できる人材を育成します。

穂高南小学校プール改築工事⑨……………1 億 5,471 万円
小・中学校非構造部材耐震化工事……………1 億 1,578 万円
窓や天井など建物の主体構造部分以外の耐震化を行います。

子育て世帯臨時特例給付金給付事業⑨	1 億 3,829 万円	穂高幼稚園大規模改造⑨	2 億 1,890 万円
アルプス保育園建設事業	5 億 626 万円	豊科公民館耐震補強・大規模改造工事	4 億 2,032 万円
三郷南部保育園建設事業	4 億 3,304 万円	穂高会館耐震補強等改修工事	9 億 7,930 万円

4 環境を守り、安全・安心なまちづくり

地下水の保全・涵養および適正利用の取り組みや自主防災組織などの体制強化などに取り組みます。



水環境基本計画の作成⑨……………543 万円
防犯灯 LED 化更新⑨……………3,252 万円
LED 防犯灯に更新することで環境負荷の低減と経費節減に取り組みます。(26 年度は堀金地域で実施)

松くい虫被害対策事業……………2 億 1,420 万円
松枯れ木の伐倒処理や薬剤散布、樹種転換などの被害対策に取り組みます。

長野自動車道橋梁長寿命化事業⑨	4,400 万円	緊急メール配信システム⑨	451 万 2,000 円
舗装維持管理計画の策定⑨	443 万円	安曇野インター周辺土地利用検討業務⑨	373 万円
防災広場整備工事	3 億 4,206 万円	穂高駅前広場外整備事業⑨	6,300 万円

5 協働によるまちづくりと行政サービスの向上

地域の課題解決などのため、地域と行政の連携強化のほか、市民サービスの充実を基本に健全財政を維持するための経費削減と事務事業の効率化に取り組みます。

新本庁舎建設工事および備品等購入……………30 億 507 万円
市歌制定⑨……………512 万円
委員会を設置し、歌詞の募集、作曲の方法等を審議し、平成 27 年の制定を目指します。

SAKURA プロジェクト⑨……………121 万円
光城山の桜等の植栽や管理について地元区や市民の皆さんなどと協力し研究します。

新本庁舎しゅん工式および記念イベント⑨	369 万円	ファイリングシステム導入⑨	1,223 万円
地域力向上事業補助金⑨	600 万円		